

GLOBAL OFFSHORE WIND SUMMIT-JAPAN 2023

北九州市洋上風力キャンプ×SDGs 大学向け洋上風力発電研修

1 概要：

北九州市は、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、風力発電関連産業の総合拠点形成を推進しており、それを支える人材の「育成」と「確保」に取り組んでいます。

この取組の一環として、洋上風力発電への関心が高く、次世代を担う全国の大学生・大学院生を対象に、産学官が連携した研修プログラムを提供する洋上風力発電研修を開催し、29名の学生が講義や見学、及びテーマ別のグループワークに取り組みました。

2 グループワーク：

グループワーク

課題設定

- 洋上風力発電事業を実施する想定のもと、公募占用計画を検討
- 公募占用計画の項目に沿って、テーマ毎の課題・対応をまとめる

要件) ・ 区域 : 北九州市沖一般海域 ・ 総出力 : 500MW
・ 運転開始 : 2033年9月1日 ・ 事業期間 : 20年間

グループ	テーマ	メンバー
A	事業の資金計画・収支計画	王 祥霖(東海大学), 菊田 浩志(上智大学), 工藤 拓真(秋田大学) 境田 裕介(北九州市立大学), 松島 勇太(千葉大学)
B	維持管理計画、リスクの特定及び分析	稲益 颯一郎(長崎総合科学大学), 新谷 麻美(秋田大学), 田口 豪助(九州工業大学) 松田 楓(早稲田大学), YOUN SEUNGBAE(北九州市立大学)
C	電力安定供給(サプライチェーン)	加賀山 大空(北九州市立大学), 加藤 隆一(弘前大学), 坂井 亜玖瑠(九州大学) 三村 保翔(秋田県立大学), 宮本 誠隆(東邦大学)
D	周辺航路、漁業等との協調、共生	鈴木 昂星(秋田大学), 関 真大(東邦大学), 關 裕太(長崎大学) KORCHY HANAN(秋田大学), 溝口 里音(九州大学)
E	地域経済への波及効果	加藤 紗英(秋田県立大学), 近藤 俊介(弘前大学), 高見 陽菜(九州大学) 樋口 百香(長崎大学), 藤倉 啓伍(東京理科大学)
F	国内経済への波及効果	片山 実優(長崎大学), 加美山 将図(九州大学), 西水流 悠太(九州工業大学) 望月 啓世(九州大学)

3 成果報告会：

日時 10月12日(木) 13:00-16:30

会場 AIMビル3階 315会議室

※申込不要 どなたでもご参加できます。

オンライン参加はこちらまで

当日会場へお越しください。

内容：グループ毎にグループワークの成果を報告します。



(参考) 大学向け洋上風力発電研修【開催期間：8月27日(日)～9月1日(金)】

日程	プログラム	講師・見学先
8月27日(日)	オリエンテーション、チームビルディング 等	
8月28日(月)	講義1 脱炭素社会への挑戦	東京大学 名誉教授 荒川 忠一
	講義2 北九州市のエネルギー政策について	北九州市環境局再生可能エネルギー導入推進課
	施設見学	次世代浮体式洋上風力発電システム実証機「ひびき」
8月29日(火)	講義3 風力発電の基礎から産業動向について	(一社)日本風力発電協会
	講義4 洋上風力発電事業の取組みについて	九電みらいエナジー(株)
	企業見学1	日鉄鋼構造(株)
8月30日(水)	講義5 洋上風力を通じた海の未来の計画づくり	東海大学 海洋学部 教授 脇田 和美
	講義6 金融面から見た洋上風力発電事業の課題と期待	(株)日本政策投資銀行
	企業見学2	(株)石橋製作所、ニッサイマリン工業(株)、(株)北拓
8月31日(木)	講義7 洋上風力発電における風況予測の重要性	九州大学 応用力学研究所 准教授 内田 孝紀
	講義8 洋上風力発電事業による地域活性化	東邦大学 理学部 准教授 竹内 彩乃
	企業見学3	ニッサイマリン工業(株)、(株)北拓
9月1日(金)	成果報告会	

【主催・共催】 (主催) 北九州市 (共催) 北九州市立大学
【問合せ先】 北九州市 環境局 グリーン成長推進部 再生可能エネルギー導入推進課
・ TEL : 093-582-2238 FAX : 093-582-2196
・ 担当 : 中村 (satoshi_nakamura02@city.kitakyushu.lg.jp)
古賀 (hiroyuki_koga01@city.kitakyushu.lg.jp)